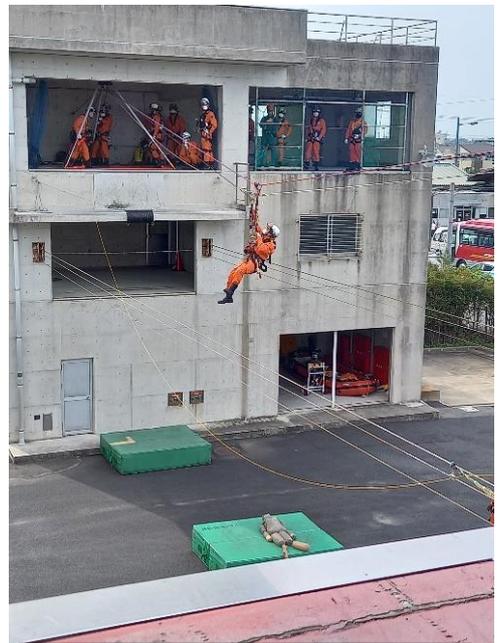


消防学校学生と訓練を実施しました

島根県消防学校 救助科第3期1期学生が出雲消防署本署を訪れ、高度救助隊員指導のもと救助訓練を実施しました。増水した河川に取り残された要救助者をロープを使用して救出する訓練や、地震などで倒壊した建物に取り残された要救助者を救出する震災対応訓練を実施しました。困難な訓練想定の中、学生及び高度救助隊員が一丸となり、要救助者を安全、確実、迅速に救出するため汗を流しました。今回の訓練を通じ、救助科学生及び指導した高度救助隊員の大きなレベルアップが図られました。また、島根県内の各消防本部から集まった学生たちと交流することができ、顔の見える関係を構築できたことは、今後の活動につながる大きな収穫でした。今後も出雲市消防本部と島根県内各消防本部の救助技術向上に向け、継続した訓練に励んでいきます。



高度救助隊員による訓練説明の様子



ロープを使用した訓練の様子①



震災対応訓練の様子



ロープを使用した訓練の様子②